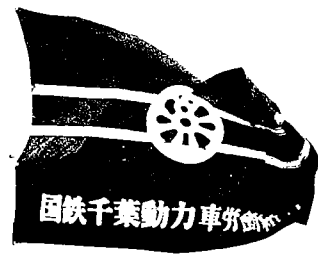


88



# 旗開き16

## 日刊 労働千葉

88.1.6

No2733

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二（二二）七二〇七

### 満を持して反撃にたつ

一九八八年は日本の全労働者にとっても、  
労働千葉にとっても、その命運を決する  
ような重大な年となるうとしています。  
戦後の反戦・平和の闘いを担ってきた  
総評労働運動が解体され、右翼的「統一」  
に流されるのか、それとも逆流を突きぬ  
け、日本労働運動の防衛・発展への一里  
塚を築くのかの歴史的岐路にたっている  
といっても過言ではありません。労働者  
労働組合の役割が今ほど大きく問われて  
いる時は他にありません。

私たちは「分割・民営化」攻撃と真に  
対決し闘いぬいてきた者として自信と確  
信をもって、この歴史的課題、労働者と  
しての使命を果すためがんばろうではあ  
りませんか。  
私たちは、特に会社当局の強権的労務  
支配に断を下すため、満を持して反撃に  
たつときを迎えています。

### 闘いの出陣式 旗開きを集まろう

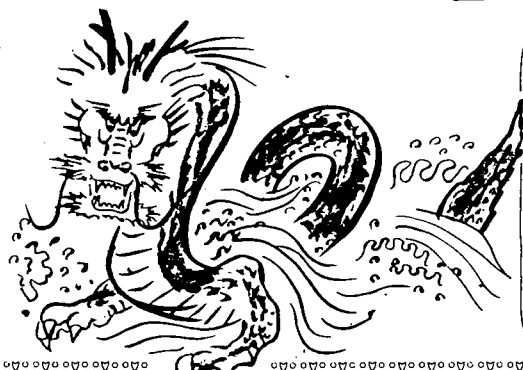
敵は八七年の大破産をとりもどすため、  
輸送業務の使命である「安全」さえかな  
ぐり捨て、ただただ組合潰しのみで神経  
を集中させるやり方を依然として強行し  
ています。

「会社が決めたことには無条件で従え  
と人を人とも思わないやり方や、権利や  
人権さえもふみにじる不当労働行為の横  
行、こうした反動と強権的支配にもはや  
がまんは限度をこえているといっても過  
言ではありません。

## 団結旗びらき

日時  
場所

1988年1月16日13時  
労働者福祉センター・大ホール



- 一部 中野委員長あいさつ
- 二部 アトラクション  
※カラオケ等……

私たちは、被解雇者、清算事業団の仲  
間たちの奮闘を先頭に、決意も新たに会  
社当局、革マル松崎・鉄道労連解体、反  
合・運転保安確立、権利奪還のたにかい  
にたちあがるうではありませんか。  
激動期こそ、路線の正しさが一切を決  
するといわれます。  
三里塚反対同盟農民との労農連帯を強  
化し、動労総連合の飛躍をかちとり、闘  
う全国潮流の大きな形成のために組合員  
・家族一丸となって進撃しようではあり  
ませんか。  
旗開きは、そのための出陣式です。大  
成功にむけ、全支部・全組合員の奮闘を  
訴えます。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！